

## 2025 年度事業計画書

一般社団法人 小鹿野クライミング協会

2024 年度の本協会で行った「二子山 meet」や調査を踏まえ、2025 年度は可能な範囲でリボルト作業などをしていく予定です。また時間がかかっている協会が提案した西岳のグレード微調整を行うと共に、ルート整備や開拓を進める上でのルールを作成したいと考えています。また引き続き地元の皆様と交流を進めると共に、地元消防との連携を図り、危険をコントロールするというクライミングの本質を理解し、クライミングを楽しめるよう情報をクライマーに伝えていきます。

以上、本協会の活動は現在の状況において今できる作業を積極的に行い、様々な方々とコミュニケーションを取りながら我々の活動を発信し、昨年度以上に活発な 6 期目になるよう努め、引き続き白石山の開放を目指して参ります。

### 年間活動内容

ルート開拓のルールやリボルト整備基準を作る。
傷んだボルトや打ち替えに関しては通うクライマーと協議をして対応する。

年間を通してクライマーに向け、危険をコントロールするというクライミングの本質や必要な情報を随時発信し共有する。

各方面の関係者や海外のクライマーと交流を図り意見や情報を共有する。

西岳のルートについて協会が提案をしたグレードの微調整をする。

専門家や行政と共に自然保護活動に協力する。

海外のクライマーに向けてトポの英訳版等の作成を進める。

ホームページの見直しを進める。